

平成28年度 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク

《 会員からの各市町紹介 》



■ 苫前町副町長 小澤 哲也

ただいまご紹介いただきました北海道苫前町副町長の小澤でございます。

苫前町は稚内市から140kmほど南下した日本海に面した人口3,200人、海岸線が約17km、内陸部は50km、面積は454km²の町の総面積は82%が森林で占める小さな町であります。ここ稚内市は最北の地であり、地形の関係もありまして風が強いということを経理から話もありましたが、風力発電自体がかなり盛んであります。本町も平成10年から12年にかけて町営の風力発電施設3基、2,200kw、また、平成11年から12年にかけて民間による風力発電39基、50,600kwが操業運転を開始されており、当時は日本最大級のウィンドファームという事で若干は風車の町で有名になったところがございます。

また、風力発電関係では、その当時は日本一だったという事もございまして、現在当町長は風力発電の全国協議会の会長でございます。次に当町は観光施設があまりありませんが、毎分139ℓ、48.5℃の温泉の掘削に成功し、平成12年5月にオープンした温泉宿泊施設「苫前温泉ふわっと」がございまして、泉質はナトリウム塩化物強塩泉で湯量の関係で温泉自体はかなりこじんまりしていますが、非常に温まるということで町民はもとより多くのファンで賑わっているところがございます。道の駅の支店にもなっておりますので、ぜひ利用していただければと思います。本町の産業は米、メロン、とうもろこし、ミニトマ

ト、乳牛など農業とホタテが主力ですが、ホタテ、えび、カレイ類を中心とした漁業の一次産業の町でございます。6月から9月上旬にかけては、農産物海産物共に豊富となっております。現在は10月ということで時期が過ぎておりますが、今の時期は、ななつぼし、ゆめぴりかなど新米がちょうど出てきており、非常に美味しい季節となっております。当町の米ですが、北海道安心ラベル「YES! Clean」という農薬や化学肥料をできる限り使用しないクリーンな米ということで登録されており、本町と友好関係にある三重県の方ではイオンなどで販売されており、非常に人気のある所でございます。この「YES! Clean」の登録につきましては、米の他にメロン、とうもろこし、カボチャなどでも受けているところです。水産業では主力のホタテ、えびの他、かなり多くの種類の海産物が獲れます。多分かには獲れないですが、それ以外はほとんど獲れますので、良いとこだと思います。風が少し強い所でございますけれど、ぜひいらしていただければと思います。本日はどうもありがとうございました。